

政令番号144 ジクロロペンタフルオロプロパン(別名HCFC-225)

各都道府県での届出事業所以外からの「排出源別排出量/使用目的別使用量」(平成18年度)

(E+nは $\times 10^n$ 、例えばE+3は $\times 1000$ の意味です。)

都道府県コード	都道府県名	排出量/使用量(kg/年)							合計
		裾切以下事業所	自動車等移動体	塗料	洗剤・化粧品等	農業	農業用以外殺虫剤	その他	
1	北海道							1.1E+4	11,139.9
2	青森県							3.3E+3	3,256.6
3	岩手県							5.2E+3	5,233.0
4	宮城県							7.8E+3	7,784.0
5	秋田県							4.4E+3	4,365.5
6	山形県							9.2E+3	9,173.4
7	福島県							1.2E+4	12,279.4
8	茨城県							2.0E+4	19,855.8
9	栃木県							1.7E+4	17,476.8
10	群馬県							2.6E+4	26,400.0
11	埼玉県							6.6E+4	65,927.3
12	千葉県							2.0E+4	19,621.8
13	東京都							1.1E+5	109,040.5
14	神奈川県							5.5E+4	55,043.4
15	新潟県							2.8E+4	28,381.3
16	富山県							1.0E+4	10,179.9
17	石川県							9.9E+3	9,850.6
18	福井県							8.4E+3	8,370.8
19	山梨県							8.0E+3	7,962.6
20	長野県							2.8E+4	28,270.5
21	岐阜県							2.2E+4	21,548.0
22	静岡県							4.2E+4	42,102.0
23	愛知県							7.9E+4	78,529.6
24	三重県							1.4E+4	13,763.3
25	滋賀県							8.8E+3	8,838.2
26	京都府							1.6E+4	16,189.4
27	大阪府							1.1E+5	108,505.0
28	兵庫県							3.5E+4	35,496.7
29	奈良県							4.0E+3	3,956.7
30	和歌山県							3.4E+3	3,398.9
31	鳥取県							2.5E+3	2,522.1
32	島根県							2.6E+3	2,642.3
33	岡山県							9.9E+3	9,855.7
34	広島県							1.9E+4	19,342.7
35	山口県							5.0E+3	5,011.4
36	徳島県							2.6E+3	2,570.8
37	香川県							4.9E+3	4,916.3
38	愛媛県							5.6E+3	5,591.6
39	高知県							2.8E+3	2,799.9
40	福岡県							1.6E+4	15,910.8
41	佐賀県							2.8E+3	2,751.5
42	長崎県							3.8E+3	3,814.3
43	熊本県							4.5E+3	4,508.3
44	大分県							3.2E+3	3,196.6
45	宮崎県							2.4E+3	2,404.0
46	鹿児島県							3.4E+3	3,391.7
47	沖縄県							2.0E+3	1,987.0
	全国							8.9E+5	885,158.0